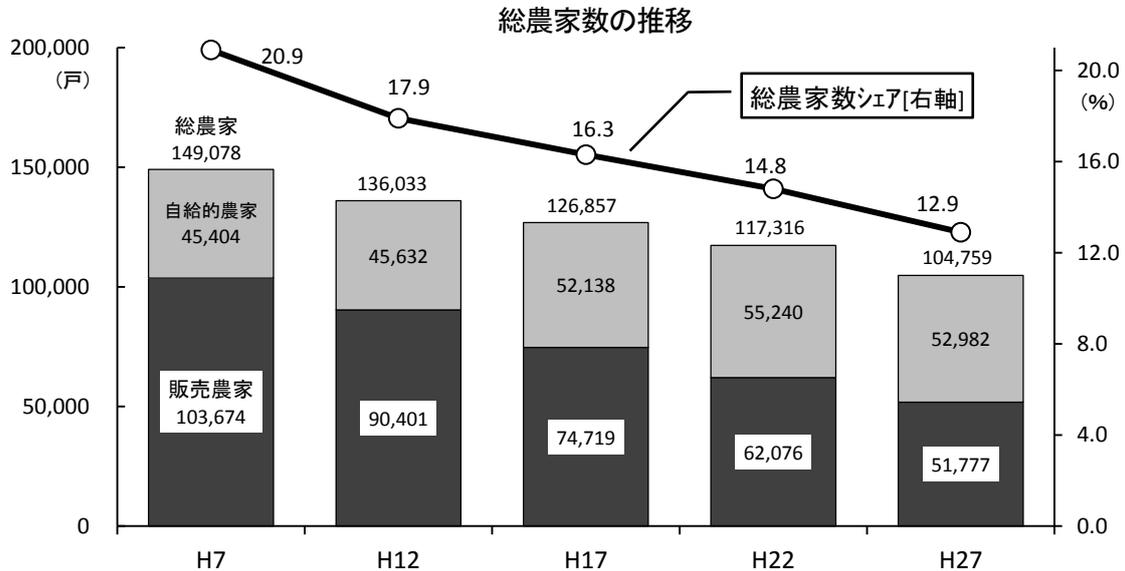


## 長野県農業・農村の現状について

H28. 8. 30

## 1 総農家戸数

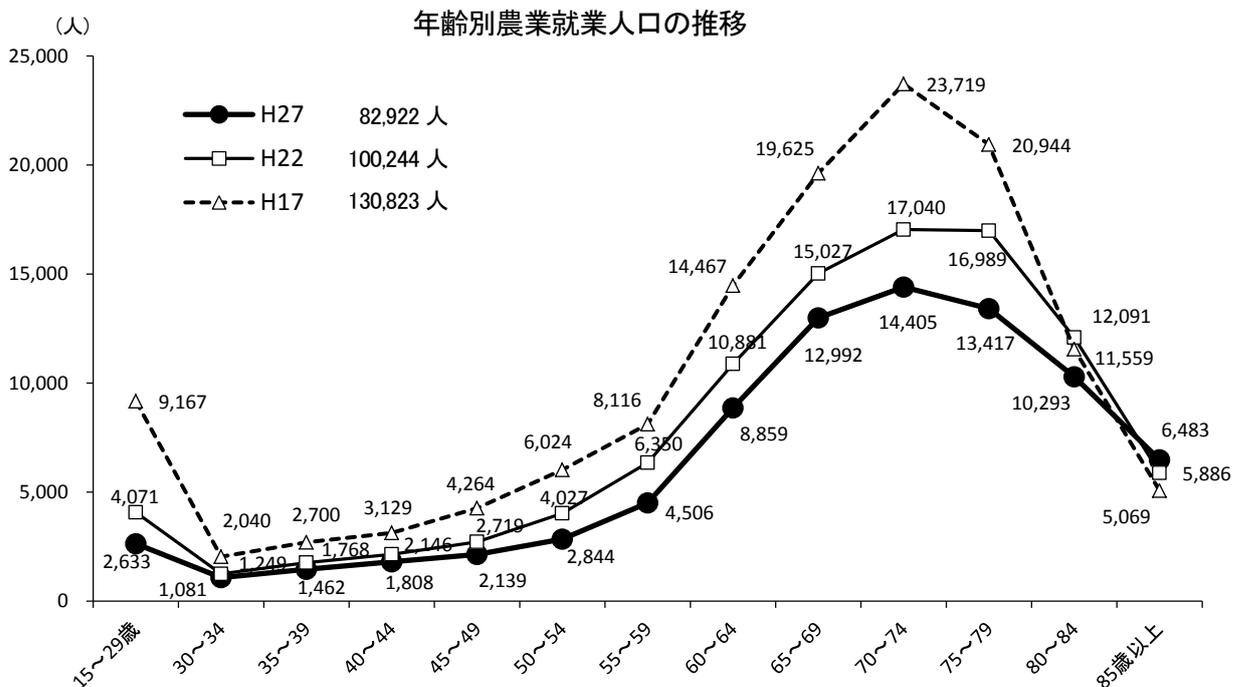
平成 27 年の総農家数は 10 万 4,759 戸で、平成 7 年に比べ 4 万 4,319 戸（29.7%）減少した。平成 27 年の県世帯数（812,303 戸）に占める総農家数の割合は 12.9%となった。



〔出典〕農林水産省「農林業センサス」、「人口異動調査」

## 2 年齢別農業就業人口

平成 27 年の販売農家の農業就業人口は、82,922 人で、5 年前の平成 22 年に比べ 17,322 人減少（82.7%）した。また、年齢階層別で見ると、5 年前に比べ 85 歳未満の各階層で減少している。なお、5 年間の移動推移をみると、65 歳未満のほとんどの年齢階層で増加している。



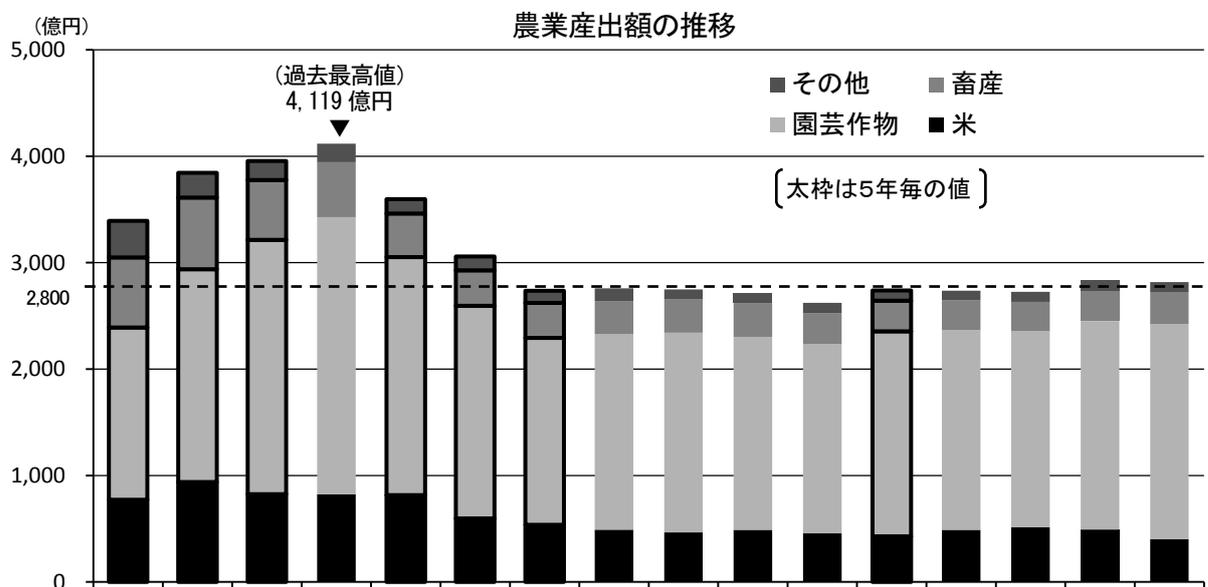
〔出典〕農林水産省「農林業センサス」

### 3 農業産出額

#### (1) 年産別農業産出額の推移

平成 26 年農業産出額は 2,818 億円となり、前年に比べて 14 億円の減少となったものの、目標の 2,800 億円を上回る結果となった。内訳をみると野菜が 848 億円で全体の 30%を占め、果実等を含めた園芸作物は 2,021 億円で全体の 72%となっている。

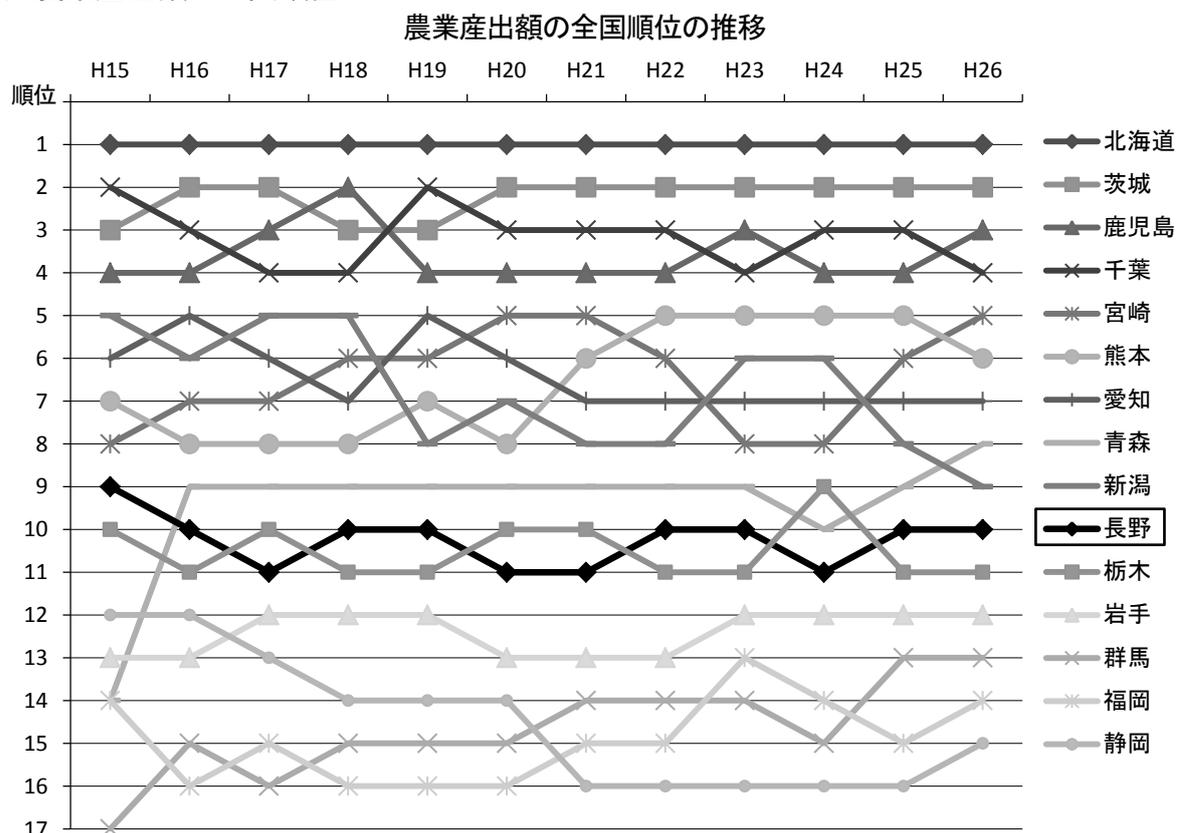
農業産出額は、平成 3 年をピークに減少していたものの、平成 17 年以降は、横ばいで傾向となっている。



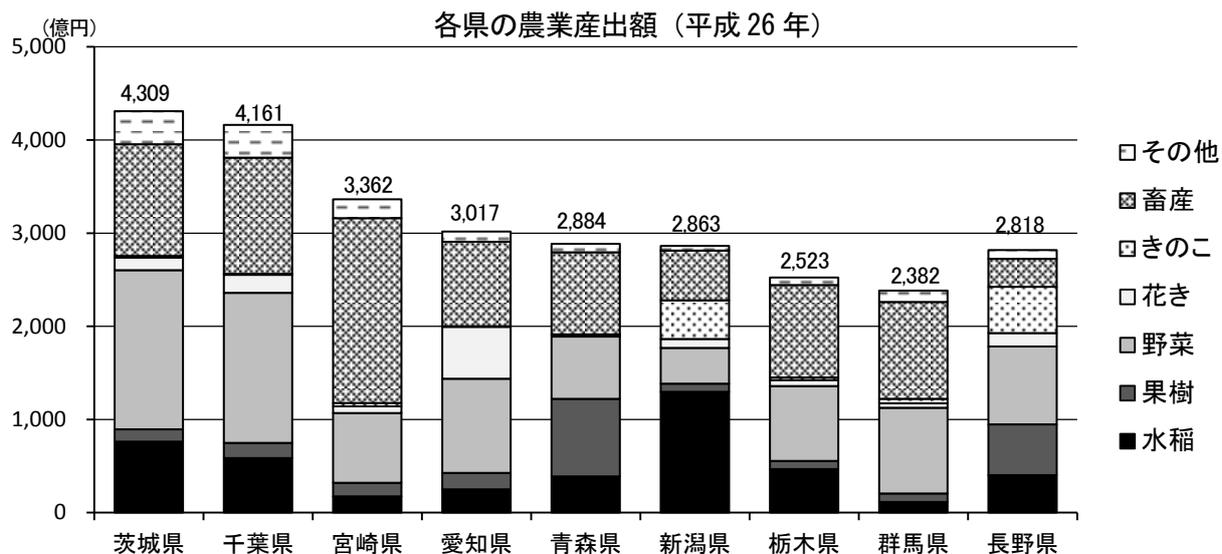
年産	S55	S60	H2	H3	H7	H12	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
産出額	3,393	3,844	3,956	4,119	3,596	3,060	2,735	2,759	2,749	2,714	2,623	2,738	2,736	2,726	2,832	2,818
順位	9	10	7	5	8	9	11	10	10	11	11	10	10	11	10	10

〔出典〕農林水産省「生産農業所得統計」

#### (2) 農業産出額の全国順位



### (3) 農業産出額上位県の品目構成



〔出典〕農林水産省「生産農業所得統計」

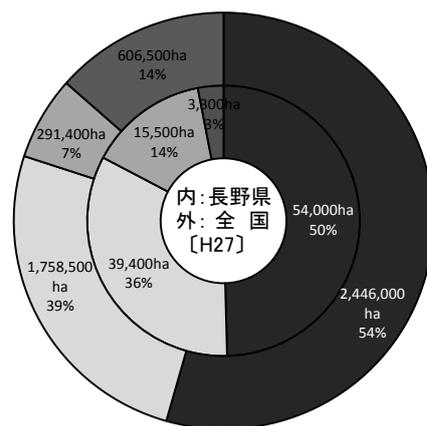
### 4 耕地面積

平成27年の耕地面積は、10万8,900haで、うち田の面積が5万4,000ha、畑の面積が5万4,900haであった。

(単位：ha)

区分	田	普通畑	樹園地	牧草地	合計
長野県	54,000	36,100	15,500	3,300	108,900
全国	2,446,000	1,152,000	291,400	606,500	4,496,000

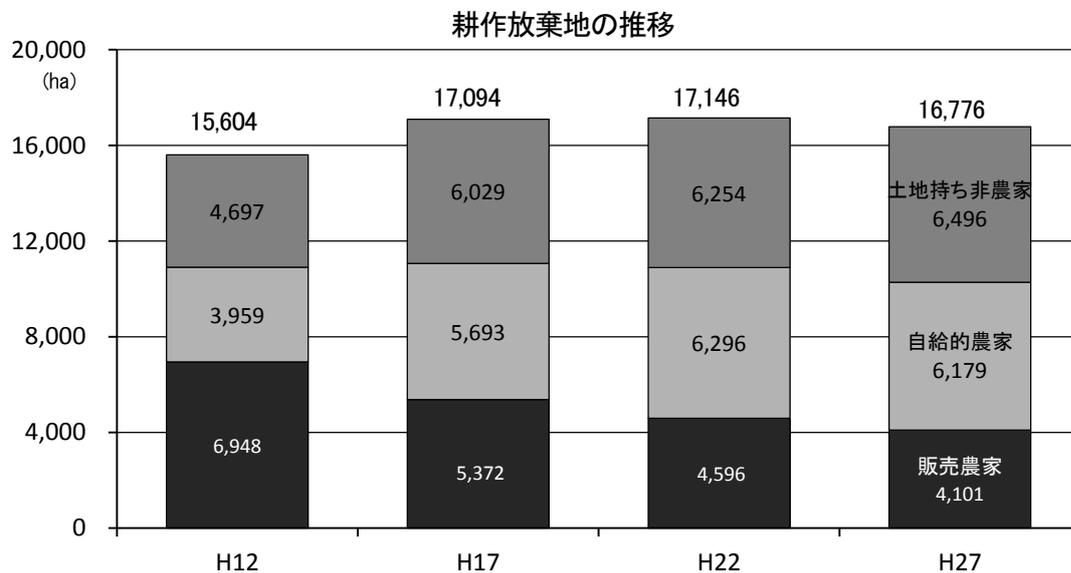
〔出典〕農林水産省「耕地及び作付面積統計」



■田 □普通畑 □樹園地 ■牧草地

### 5 耕作放棄地

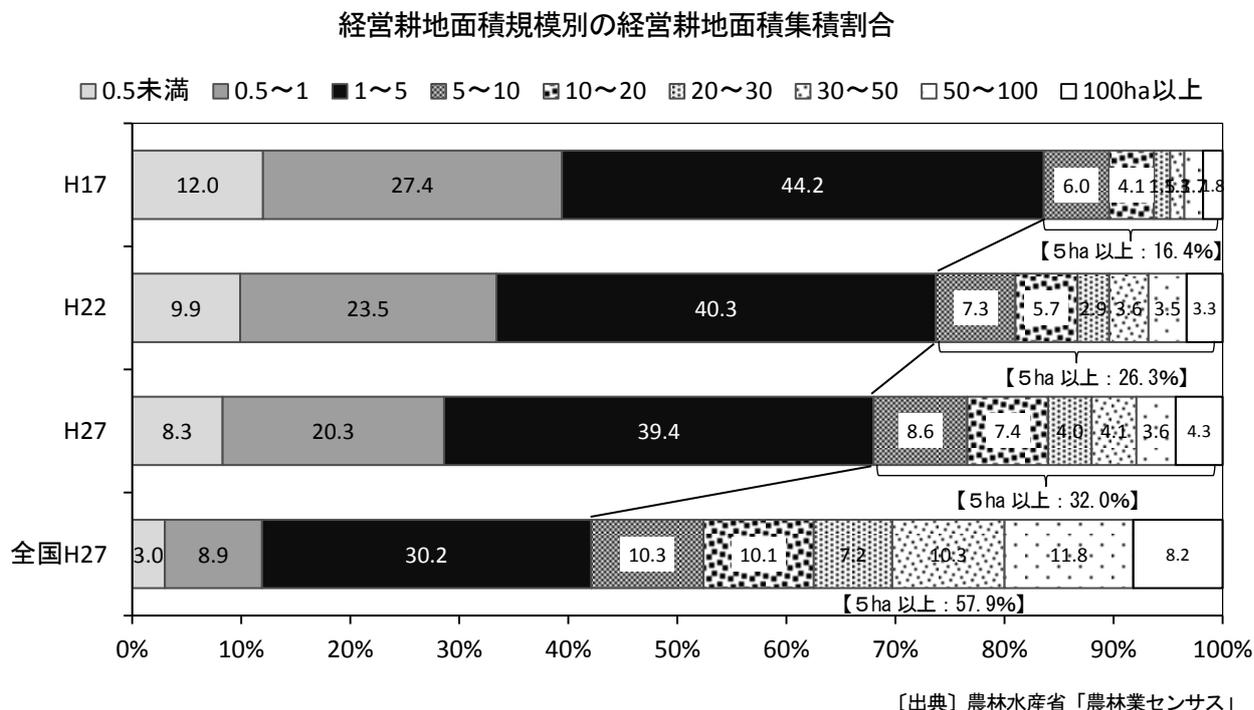
平成27年の耕作放棄地は1万6,776haで、平成22年に比べ370ha減少したものの、土地持ち非農家においては増加した。



〔出典〕農林水産省「農業センサス」

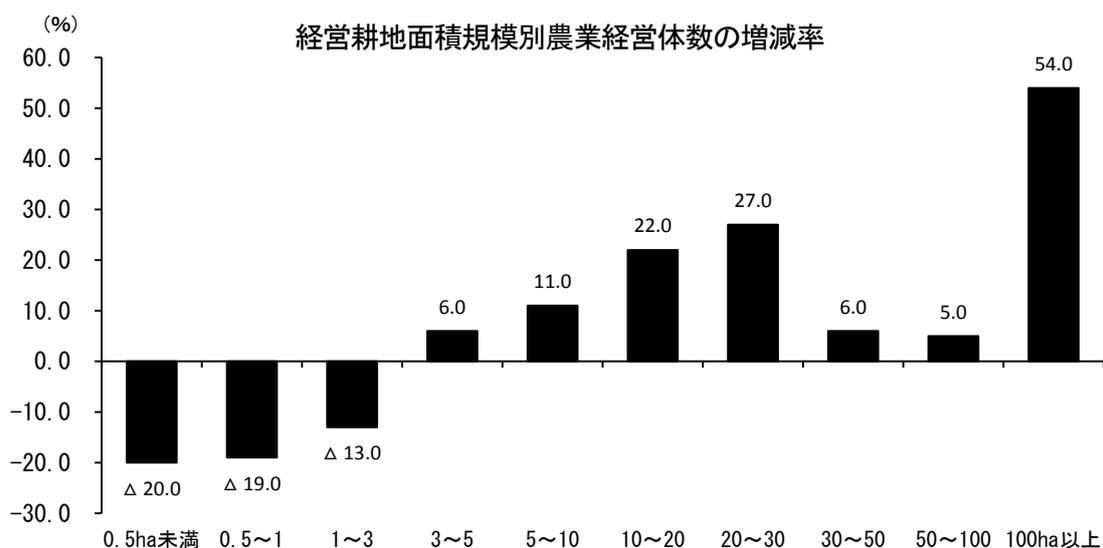
## 6 経営耕地面積の集積割合

農業経営体の経営耕地面積規模別に経営耕地面積の集積割合は、5ha以上の農業経営体が32%で、10年前に比べ15.6ポイント上昇した。



## 7 経営耕地面積規模別にみた農業経営体数の状況

経営耕地面積規模別に農業経営体数をみると、5年前に比べて3ha以上層で農業経営体数が増加した。



## 1 国際化の進展

- ・ TPP協定の大筋合意、EPA・FTAの拡大  
平成27年10月TPP協定交渉の大筋合意、経済連携の推進
- ・ 農林水産物・食品の輸出促進  
我が国の農産品の輸出1兆円目標の前倒し

## 2 高齢化や人口減少

- ・ 農業従事者の高齢化や減少  
農家戸数の減少、基幹的農業従事者の高齢化、新規就農者の確保
- ・ 集落を構成する人口の減少  
農村地域の農地等の資源やコミュニティの維持、地方創生
- ・ 食料消費量の減少  
少子高齢化、食の外部化の進展等による食料消費の変化

## 3 国の農業政策

- ・ 食料・農業・農村基本計画の策定（平成27年3月）  
農業や食品産業の成長化を促進する「産業政策」と多面的機能の維持・発揮を促進する「地域政策」を両輪として推進
- ・ 米政策の見直し  
平成30年以降は行政による生産数量目標の配分に頼らない需要に応じた生産
- ・ 農地の集積・集約化の加速  
農地中間管理機構のフル稼働
- ・ 農協等の改革  
農協法の改正、農業委員会の見直し等
- ・ 食料自給力指標  
食料を生産する潜在的な力を示す食料自給力の提示

## 4 農業所得の向上、ブランド化、地域資源の積極的な活用

- ・ 農業所得の向上、ブランド化  
生産コストの削減、高品質化、農産物のブランド力の向上
- ・ 6次産業化の推進  
地域資源を活用した新たな付加価値の創出
- ・ 知的財産の戦略的な創造・活用・保護  
地理的表示（GI）の活用
- ・ ICT、IoT等による生産・流通現場の技術革新  
先端技術の活用による生産現場の革新
- ・ 農業生産基盤の整備・保全  
農地の大区画化、農業水利施設の保全管理
- ・ 再生可能エネルギー資源の活用  
小水力、バイオマス等の積極的な活用による農山村の活性化

## 5 気候の変動・温暖化

- 地球温暖化への対応等